

東京臨海病院内科専門研修施設群
 研修期間：3年間（基幹施設2年から2年半＋連携施設6～12か月）

東京臨海病院内科専門研修施設群研修施設

	病院	病床数	内科系 病床数	内科系 診療科数	内科 指導医数	総合内科 専門医数	内科剖検 数
基幹施設	東京臨海病院	400	140	7	14	5	16
連携施設	順天堂大学附属 順天堂医院	1,020	316	9	133	57	34
連携施設	日本大学 板橋病院	1,037	311	9	51	25	21
連携施設	日本医科大学 付属病院	870	240	9	63	38	21

各内科専門研修施設の内科 13 領域の研修の可能性

病院	総合内科	消化器	循環器	内分泌	代謝	腎臓	呼吸器	血液	神経	アレルギー	膠原病	感染症	救急
東京臨海病院	△	○	○	△	○	×	○	×	○	×	△	△	○
順天堂大学附属 順天堂医院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
日本大学板橋病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
日本医科大学 附属病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

専門研修施設群の構成要件【整備基準 25】

内科領域では、多岐にわたる疾患群を経験するための研修は必須です。東京臨海病院内科専門研修施設群研修施設は東京都内の大学病院から構成されています。

東京臨海病院は、東京都区東部医療圏の中心的な急性期病院です。そこでの研修は、地域における中核的な医療機関の果たす役割を中心とした診療経験を研修します。また、臨床研究や症例報告などの学術活動の素養を身につけます。

連携施設には、内科専攻医の多様な希望・将来性に対応し、地域医療や全人的医療を組み合わせ、急性期医療、慢性期医療および患者の生活に根ざした地域医療を経験できることを目的に、高次機能・専門病院である日大板橋病院、順天堂大学附属順天堂医院、日本医大附属病院で構成しています。

高次機能・専門病院では、高度な急性期医療、より専門的な内科診療、希少疾患を中心とした診療経験を研修し、臨床研究や基礎的研究などの学術活動の素養を身につけます。